毛利元就 武將。一代にして、国人領主から、中国地方一帯を支配する戦国大名に成長した。

もうりもとなり

・ ・ ・ ・ ・ 1497 = 安芸国の国人領主の武將毛利弘元の次男に生まれる。

・ ・ ・ ・ ・ 1506 = **9歳** :

・ ・ ・ ・ ・ 1515 = **18歳** :

・ ・ ・ ・ ・ 1517 = 20歳 : 吉川元経を救援し、安芸守護武田元繁を有田に敗死させる。

義興周防掃国 1518 = 21歳 :

兄興元、甥幸松丸の相次ぐ早世により、

寧波の乱 ・ ・ 1523 = 26歳 : 安芸高田郡吉田の国人領主として家督を継ぎ、郡山城主となる。

・ ・ ・ ・ ・ 1524 = **27歳** : 尼子経久、毛利元就・吉川元経らと安芸銀山に大内義興を攻め、敗れる。

・ ・ ・ ・ ・ 1525 = 28歳 : 以降出雲の尼子氏と絶って周防大内氏に属し、

天王寺合戦 ・ 1531 = 34歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1533 = **36歳** :

・ ・ ・ ・ ・ 1540 = 43歳 : 尼子晴久の大軍に郡山城を包囲されたが、

武田信玄登場 1541 = 44歳 : 籠城戦の末に撃退した。

今川義元登場 1542 = **45歳** :

鉄砲伝来 ・ ・ 1543 = 46歳 : 引き続き従軍した大内義隆の出雲遠征では敗退したが、大内氏の援助のもとに芸備両国の経略を進める。

ザビエル来日 1549 = 52歳 :

大内布教許可 1550 = 53歳 : *老臣井上元兼一族の誅伐を断行して、家中に対する絶対権を確立し権力基盤を整えた。

織田信長登場 1551 = **54歳** : 陶晴賢が大内義隆を倒した反乱には、一時静観の態度をとったが、

川中島の戦始 1553 = 56歳 :

大陸邦民事件 1555 = 58歳 : 厳島の戦で陶軍に大勝し晴賢を自刃させた。

その後防長に侵攻し、

・ ・ ・ ・ ・ 1557 = 60歳 : 晴賢の擁立した大内義長を滅ぼして防長2国を征服。3人の実子に対して「毛利元就教誡状」を書く。

・ ・ ・ ・ ・ 1558 = 61歳 : 厳島神社に「毛利万句」を奉納する。

引き続き石見経略を進め、大森銀山をめぐるに尼子氏と対立し、他方豊前でも大友義鎮と戦った。

桶狭間の戦 ・ 1560 = **63歳** :

大村長崎開港 1562 = 65歳 : 尼子氏の属将本城常光を降し、大森銀山を制する。

大村純忠受洗 1563 = 66歳 : 嫡子隆元を失ったが、孫の輝元に家督を継がせて後見するとともに、吉川元春、小早川隆景の両川にも宗

家を支えさせた。

その後出雲に侵攻して富田月山城を包囲し、

・ ・ ・ ・ ・ 1566 = 69歳 : これを陥れ、尼子義久を降伏させた。

織田信長入京 1568 = 71歳 :

京都宣教許可 1569 = **72歳** : 大友氏の支援をうけた大内輝弘が周防に、山中鹿之介幸盛に擁立された尼子勝久が出雲に相次いで侵入、

比叡山焼討 ・ 1571 = 74歳 : 輝元らの平定戦を見守りながら、郡山城に病没した。